

平成 30 年度 原子力総合防災訓練（広域避難実動訓練）について

1 目的

原子力総合防災訓練は、国が原子力災害発生時の対応体制を検証するため、原子力災害対策特別措置法に基づき、原子力緊急事態を想定して、国、地方公共団体、原子力事業者等が合同で実施する。

関西広域連合は、「大飯地域及び高浜地域の緊急時対応」や「関西防災・減災プラン（原子力災害対策編）」、「広域避難ガイドライン」等の各計画に基づき、府県域を越える広域避難にかかる情報伝達手順を確認するとともに、各計画の実効性の向上を図り、円滑な広域避難の実現を目指すため、避難元住民が参画する広域避難実動訓練を、関係機関と連携して実施した。

1 実施日 平成 30 年 8 月 25 日（土）、26 日（日）

2 参加団体 関西広域連合、福井県、京都府、兵庫県、おおい町、高浜町、宮津市、京丹波町、伊丹市、川西市、宝塚市、三田市、猪名川町、加古川市、芦屋市

3 訓練参加 行政機関：15 機関 177 人
参加住民： 624 人

4 訓練概要

(1) 原子力災害合同対策協議会等への職員派遣（8/25～8/26）

大飯オフサイトセンターにおける原子力災害合同対策協議会等への参画による情報収集、情報伝達を実施

(2) 府県外への広域避難実動訓練（8/26）

① 避難元府県から避難先自治体への避難者受入れ要請等の情報伝達訓練

避難先市町への受入れ要請等について、福井県、京都府から、兵庫県及び避難先市町、関西広域連合へ、電話等による情報伝達を実施

② 福井県、京都府から兵庫県管内市町への広域避難実動訓練

福井県おおい町、高浜町、京都府宮津市、京丹波町から、兵庫県管内の 7 市町へ広域避難を実施

避難元		車両一時保管場所	避難先市町
福井県	おおい町	三木総合防災公園	伊丹市、川西市
	高浜町		宝塚市、三田市、猪名川町
京都府	宮津市	—	加古川市
	京丹波町		芦屋市

車両一時保管場所（三木総合防災公園）において自家用車からバスへの乗換を実施し、バスにて避難所に移動

〈広域避難実動訓練の内容〉

〈福井県〉	〈京都府〉
<ul style="list-style-type: none"> ○避難元市町: おおい町、高浜町 ○避難先市町: 伊丹市、川西市、宝塚市、三田市、猪名川町 ○訓練時間 : 各会場とも約1時間 ○主な訓練内容: <ul style="list-style-type: none"> ①避難者の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・避難者名簿に基づく受入れ ・通過証チェック ②避難所運営訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・地区ごとのリーダーの選定 ・物資の配布 ・健康チェックシートによる体調確認 ③避難先市町の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練動画やPRビデオの上映 	<ul style="list-style-type: none"> ○避難元市町: 宮津市、京丹波町 ○避難先市町: 加古川市、芦屋市 ○訓練時間 : 各会場とも約1時間 ○主な訓練内容: <ul style="list-style-type: none"> ①避難者の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・通過証(家族の避難状況)による受付 ・通過証チェック ②避難所運営訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・物資の配布 ・避難者の体調確認など ③避難先市町の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設等の紹介等

5 訓練検証のとりまとめ

現在、内閣府（原子力防災）において検証が行われており、年度内の報告書の取りまとめに向け、作業が進められている。

（参考）訓練風景



【原子力災害合同対策協議会への職員派遣】



【避難者受入れ要請等の情報伝達訓練】



【宝塚市：バスから避難所へ】



【三田市：消防との連携】



【加古川市：避難所】



【伊丹市：避難所】